

13日大雨時の町放送 「何を言っているのか、わからなかった、なんとかして」 アンケート回答や直接、私たちに

J:COM と連携して「放送が建物内でも聞こえる」サービスを始めた高槻市

小川ゆうじの「ぶん赤旗」読者だよ

大阪田尻町議 小川雄司



田尻町支部党活動募金 1口200円のお願

なんでも相談は 月・水・金の 午前10時〜正午 465-9939
11月の弁護士相談は 14日(金) 夕方6時〜8時 事前予約が必要です

(部内資料)

田尻町でも設備を整備し、J:COMと提携すれば可能

(株) ジェイコムウエストは、今年8月より、高槻市において、「J:COM 防災情報サービス」の提供を開始しました。サービスを受けるために必要な専用端末機の設置工事費(新規加入の場合の基本工事費は6千円(税抜き)の半額を高槻市が補助します。高槻市は、市内74ヶ所に防災行政無線を設置し、災害時の情報伝達に力を入れて来ましたが、豪雨の際や屋内では放送が聞こえづらく、課題となっていました。この課題を解決するため、高槻市とジェイ

コムウエスト高槻局は、専用端末機を通うじて、屋内でも防災行政無線の情報を聴くことができる。「J:COM 防災情報サービス」の導入を決定しました。自治体での「J:COM 防災情報サービス」設置における補助金制度の成立は、「J:COMグループでは初めての「防災情報サービス」の内容は、気象庁が発報する緊急地震速報と、高槻市が発信する防災行政無線の緊急情報となっています。高槻市に在住で「J:COM 防災情報サービス」に加入すれば、高層マンションや機密性の高い住宅でも、災害時の緊急情報を、専用端末機を通じて、明瞭に聴くことが出来ます。

また、この端末機には、FMラジオが搭載されているため、災害時には持ち出して、FMラジオの放送も聴取することが可能です。受信端末機の月額利用料は、端末だけ利用の場合で五〇〇円かかります。

J:COM 防災情報サービスのしくみ

J:COMでは独自のケーブルテレビネットワークを通じて、防災行政無線と緊急地震速報を提供し、皆さまの安心で快適な暮らしをサポートします



防災情報サービス受信端末機 FMラジオが聴けます

田尻町からバスを出します ぜひ、ご参加下さい

日本共産党 演説会



山下 よしき 書記局長

おおさか 1万人のつどい

11月7日(金) 午後6時30分開会 大阪市中央体育館

集合・出発 吉見ローソン 17:30 出発 ↓ りんくう府住集会所前 17:35 出発

バス代 1500円



今年の泉州マラソンで私記録は4:48:12で完走

泉州マラソンは 今年28日に抽選で 当選メールがとどきました。 一日おきに警察 学校と東拓工業の まわりを約一時間 早朝走っています。

今週11月2日淀川マラソンに出場 来年2月15日泉州マラソン出場決定

先週行われた大阪マラソンは、抽選で落選したため、出場はかきませんでした。その代わりに、第18回淀川マラソンに出場する予定です。

小川・吉開は、「町の放送が聞こえにくい、なんとかして」という要望をいただいて、町議会で、高槻市が導入しようとした。しかし、「J:COMと連携して高槻市が導入した、FMラジオも聴ける受信端末は、デジタルにも対応していることから、田尻町でも導入を期待する町民の声が高まりそうです。」

「防災ラジオ」の導入を求めてきた 共産党議員団